

平成29年度
上半期

財政状況

(特別会計を含む)



鹿児島県曾於市

目 次

第1	平成29年度上半期の財政状況のあらまし	
1	予算の規模	
(1)	一般会計-----	1
(2)	特別会計-----	1
2	予算の執行状況	
(1)	一般会計-----	3
(2)	特別会計-----	3
第2	市債と一時借入金の状況-----	4
第3	市税の収入状況と負担状況-----	4
第4	平成28年度決算状況	
1	一般会計-----	5
2	特別会計-----	5

第1 平成29年度上半期の財政状況のあらまし

予算については、予算の補正状況を中心に、4月から9月までの財政運営の状況について説明いたします。

1 予算の規模

(1) 一般会計予算

平成29年9月30日現在の一般会計予算の款別の内訳は、別表第1のとおりです。9月までに3回の予算の補正を行い、平成29年度9月末現計予算は、補正予算1,063,905千円及び繰越額2,397,325千円を加えた25,647,230千円となりました。

また、歳入歳出予算の款別補正状況についても、別表第1のとおりとなっております。

① 補正予算第1号（補正予算額185,914千円の増額 平成29年6月28日議決）

災害復旧に伴う市有地浸食対策工事により普通財産管理費，県のコミュニティ助成事業により企画事務費，弥五郎伝説の里の温水ボイラー改修工事等により弥五郎伝説の里管理費，資源向上支払交付金の追加により多面的機能支払交付金事業，新地公園グラウンド・ゴルフ場の運営に伴う管理費の追加により末吉地区体育施設管理費，災害復旧に伴う農地・農業用施設災害復旧工事等の追加により過年発生農地・農業用施設災害復旧費をそれぞれ追加するものや，人事異動等による職員給の増減が主なものです。

② 補正予算第2号（補正予算額872,998千円の増額 平成29年9月14日議決）

財政調整基金への積立てにより総務基金管理費，認定こども園きらり園新築工事により保育所等整備補助事業，園芸事業振興による予冷施設等の整備により産地パワーアップ事業，寺園地区の隧道閉塞による用水路整備工事により農地耕作条件改善事業，オガ粉製造施設等の整備により森林・林業振興事業，災害復旧に伴う農地・農業用施設災害復旧工事等の追加により現年発生農地・農業用施設災害復旧費をそれぞれ追加するものが主なものです。

③ 補正予算第3号（補正予算額4,993千円の増額 平成29年9月29日専決）

現年発生農地・農業用施設災害復旧費の追加によるものです。

(2) 特別会計予算

○国民健康保険特別会計予算

平成29年9月30日現在の国民健康保険特別会計予算は、別表第2のとおりです。9月までに1回の予算の補正を行い、平成29年度9月末現計予算は、補正予算355千円を加えた6,938,983千円となりました。

① 補正予算第1号（補正予算額355千円の増額 平成29年6月28日議決）

高額療養費限度額法改正対応システム改修の委託及び人事異動に伴う職員給の減額が主なものです。

○後期高齢者医療特別会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の後期高齢者医療特別会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 1 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 5,027 千円を加えた 572,701 千円となりました。

- ① 補正予算第 1 号（補正予算額 5,027 千円の増額 平成 29 年 6 月 28 日議決）
人事異動に伴う職員給の減額によるものです。

○介護保険特別会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の介護保険特別会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 1 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 117,025 千円を加えた 5,569,843 千円となりました。

- ① 補正予算第 1 号（補正予算額 117,025 千円の増額 平成 29 年 6 月 28 日議決）
人事異動等により職員給、認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担額の変更により認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業、平成 28 年度分の介護給付費の精算による償還金、一般会計繰出金の追加が主なものです。

○公共下水道事業特別会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の公共下水道事業特別会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 2 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 145 千円を減じた 185,999 千円となりました。

- ① 補正予算第 1 号（補正予算額 224 千円の減額 平成 29 年 6 月 28 日議決）
人事異動に伴う職員給の減額によるものです。
- ② 補正予算第 2 号（補正予算額 79 千円の増額 平成 29 年 9 月 14 日議決）
都市計画審議会開催による報酬及び費用弁償の追加が主なものです。

○生活排水処理事業特別会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の生活排水処理事業特別会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 1 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 71 千円を加えた 114,288 千円となりました。

- ① 補正予算第 1 号（補正予算額 71 千円の増額 平成 29 年 6 月 28 日議決）
人事異動に伴う職員給の追加によるものです。

○笠木簡易水道特別会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の笠木簡易水道事業特別会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 1 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 82 千円を減じた 16,303 千円となりました。

- ① 補正予算第 1 号（補正予算額 82 千円の減額 平成 29 年 6 月 28 日議決）

人事異動に伴う職員給の減額によるものです。

○水道事業会計予算

平成 29 年 9 月 30 日現在の水道事業会計予算は、別表第 2 のとおりです。9 月までに 2 回の予算の補正を行い、平成 29 年度 9 月末現計予算は、補正予算 36,221 千円を加えた 883,938 千円となりました。

① 補正予算第 1 号（補正予算額 1,266 千円の減額 平成 29 年 6 月 28 日議決）

収益的支出について、人事異動に伴う職員給の減額によるものです。

② 補正予算第 2 号（補正予算額 37,487 千円の増額 平成 29 年 9 月 14 日議決）

収益的支出について、末吉簡易水道統合整備実施設計業務委託により委託料を追加、資本的支出については、末吉上水の岡下水源地及び久保配水池用地購入により土地購入費の追加によるものです。

2 予算の執行状況

（1）一般会計

平成 29 年度上半期における一般会計予算の収入及び支出の状況は、別表第 3 のとおりです。歳入は、収入済額 11,690,525 千円で、予算現計額に対する収入率は 45.5%となっています。また、歳出は、支出済額 8,359,071 千円で、予算現計額に対する執行率は 32.5%となっています。

（2）特別会計

平成 29 年度上半期における特別会計予算の収入及び支出の状況は、別表第 4 のとおりです。

○国民健康保険特別会計

歳入では収入済額 2,484,617 千円で、予算現計額に対する収入率は 35.8%となっています。また、歳出では支出済額 3,091,587 千円で、予算現計額に対する執行率は 44.6%となっています。

○後期高齢者医療特別会計

歳入では収入済額 156,628 千円で、予算現計額に対する収入率は 27.4%となっています。また、歳出では支出済額 157,886 千円で、予算現計額に対する執行率は 27.6%となっています。

○介護保険特別会計

歳入では収入済額 2,321,658 千円で、予算現計額に対する収入率は 41.7%となっています。また、歳出では支出済額 2,162,958 千円で、予算現計額に対する執行率は 38.8%となっています。

○公共下水道事業特別会計

歳入では収入済額 27,886 千円で、予算現計額に対する収入率は 15.0%となっています。また、歳出では支出済額 72,237 千円で、予算現計額に対する執行率は 38.8%となっています。

○生活排水処理事業特別会計

歳入では収入済額 17,668 千円で、予算現計額に対する収入率は 15.5%となっています。また、歳出では支出済額 36,660 千円で、予算現計額に対する執行率は 32.1%となっています。

○笠木簡易水道事業特別会計

歳入では収入済額 26,026 千円で、予算現計額に対する収入率は 159.6%となっています。また、歳出では支出済額 6,516 千円で、予算現計額に対する執行率は 40.0%となっています。

○水道事業会計

収益的収入では収入済額 251,090 千円で、予算現計額に対する収入率は 46.2%となっています。

また、収益的支出では支出済額 116,464 千円で、予算現額に対する執行率は 21.1%、資本的支出では支出済額 46,177 千円で、予算現額に対する執行率は 14.0%となっています。

第 2 市債と一時借入金の状況

別表第 5 のとおり、全会計分の平成 28 年度末地方債残高は 28,655,639 千円で、平成 29 年 4 月から 9 月までに償還及び借入により 271,607 千円増加し、平成 29 年度 9 月末日の現在高は 28,927,246 千円となりました。

平成 29 年 9 月末日現在の曾於市の住民基本台帳人口は 36,885 人ですので、市民一人当たりの市債負担額は、784 千円となったところであります。

平成 29 年 4 月から 9 月までの一時借入金はありませんでした。

第 3 市税の収入状況と負担状況

市税の収入状況は別表第 6、市税の負担状況は別表第 7 のとおりです。

なお、曾於市における市税の納期は、市民税 6 月・8 月・10 月・12 月（4 期）、固定資産税 5 月・7 月・9 月・11 月（4 期）、軽自動車税 5 月（全期）となっております。

第4 平成28年度決算状況

1 一般会計

平成28年度における款別歳入歳出決算状況及び性質別決算の状況は、別表第8・第9のとおりです。基金残高の推移は別表第10表のとおりです。

平成28年度の予算規模は、当初予算が21,914,459千円でしたが、その後13回の補正を行い、最終予算額は、26,846,257千円となりました。なお、繰越予算を含んだ予算現額は、27,484,922千円となったところです。

決算の概要は、歳入総額25,633,258千円（対前年度2.7%減）、歳出総額24,653,864千円（対前年度3.5%減）で、歳入歳出差引額は、979,394千円となりました。歳入歳出差引額から平成29年度へ繰越すべき財源286,648千円を差し引いた実質収支額及び平成29年度への繰越金は、692,746千円となりました。

歳入決算額の主なものは、地方交付税9,380,465千円（構成比36.6%）、市税3,189,433千円（構成比12.4%）、国庫支出金2,938,241千円（構成比11.5%）、県支出金2,351,015千円（構成比9.2%）、市債2,287,300千円（構成比8.9%）です。

歳出決算額の主なものは、民生費7,806,205千円（構成比31.6%）、公債費3,003,872千円（構成比12.2%）、総務費2,946,747千円（構成比12.0%）、農林水産業費2,520,245千円（構成比10.2%）、商工費2,058,895千円（構成比8.4%）です。

普通建設事業費の主な事業としては、コミュニティFM放送施設工事や地域振興住宅建設事業、市道整備事業等を実施し、また、大雨や台風16号による被害を復旧するための災害復旧費を658,910千円支出しました。

2 特別会計

平成28年度における特別会計決算の決算状況は、別表第11のとおりです。

○国民健康保険税特別会計

平成28年度の年間平均国保世帯及び被保険者数は、6,751世帯、被保険者数11,119人（一般被保険者10,730人（対前年度比359人の減）、退職被保険者389人（対前年度比154人の減））となり、前年度に対し257世帯の減、513人の減となりました。

予算執行状況については、歳入総額6,806,689,785円、歳出総額6,683,678,764円となり、歳入歳出差引額は123,011,021円になったところです。しかし、単年度における実質的な収支は、前年度繰越金53,117,516円及び法定外繰入金250,000,000円を差し引くと180,106,495円の赤字となりました。

歳入の主なものは、国民健康保険税が、調定額1,037,822,148円に対し収入済額843,939,485円、収納率で81.32%（対前年度比1.17%の増）となりました。

国県支出金等は5,876,066,496円（対前年度比129,551,939円の増）となりました。

次に、歳出の主なものは、療養給付費3,398,207,049円（一般被保険者一人当たり305,187円（対前年度比2,137円の増）、退職被保険者一人当たり317,622円（対前年度比5,709円の増））、療養費27,451,352円（一般被保険者一人当たり2,490円（対前年度比391円の減）、退職被保険者一人当たり1,896円（対前年度比359円の減））、高額療養費574,790,335円（一般被保険者一人当たり51,580円（対前年度比4,160円の増）、退職被保険者一人当たり54,861円（対前年度比3,263円の減））、後期高齢者支援金598,069,234円（後期高齢者支援分

598,029,261円(対前年度費15,315,134円の減),事務費拠出金39,973円(対前年度比2,496円の減)),共同事業拠出金1,681,391,183円(高額医療分162,122,432円(対前年度比12,062,085円の増),保険財政安定化分1,519,268,751円(対前年度比1,219,594円の減)),特定健診21,317,840円(対前年度比2,632,944円の増),特定保健指導387,688円(対前年度比53,420円の増),40歳未満健康診査1,913,987円(対前年度比152,849円の減)となりました。

○後期高齢者医療特別会計

平成20年4月1日から、これまでの「老人保健法」の医療制度に代わって、「高齢者の医療の確保に関する法律」に係る75歳以上(65歳～74歳で一定の障害のある方を含む。)を対象とした後期高齢者医療制度が施行されました。

これまでの制度では、被保険者は国保あるいは社保に加入しており、自治体や社会保険事務所等が保険者でありましたが、施行後は都道府県ごとの後期高齢者医療広域連合が保険者となり、保険料の制定や医療費の支払等を行い、市町村は、所得割と均等割を基に被保険者一人ひとりに賦課された保険料の収納と保険証交付等の窓口業務を行ったところです。

予算執行状況については、歳入総額563,754,867円、歳出総額559,486,145円となり、歳入歳出差引額(29年度へ繰越)は4,268,722円になったところです。この繰越額については出納整理期間中の28年度分保険料等であり、29年度会計で広域連合に納付するものです。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料296,458,900円(調定額297,642,600円、収納率99.60%)、保健基盤安定繰入金238,071,894円となっています。

歳出の主なものは、人件費23,476,501円及び消耗品等の事務費1,121,330円の総務管理費と印刷製本費819,720円の徴収費です。後期高齢者医療広域連合納付金が533,902,094円で、被保険者保険料については、特別徴収分7,259人・198,462,700円、普通徴収分1,355人・97,329,600円を支出しました。保険料軽減を補填するための基盤安定負担金は、県(3/4)178,553,920円、市(1/4)59,517,974円の合計で238,071,894円を支出しました。

○介護保険特別会計

介護認定者数及び介護サービス利用者数の概要は、第1号被保険者数が14,095人(対前年度比23人の増)、月平均介護サービス利用者数が2,789人(対前年度比242人の増)となりました。また、月平均介護サービス利用者数の内訳は、居宅介護が1,190人(対前年度比55人の増)、居宅介護予防が570人(対前年度比18人の増)、施設介護が513人(対前年度比13人の減)、地域密着型が516人(対前年度比180人の増)となりました。

一方、介護認定者数は3,054人で、前年度と同じとなりました。

次に、予算執行状況については、歳入総額5,425,338,553円、歳出総額5,223,358,818円で、歳入歳出差引額は201,979,735円になりました。

まず、歳入の主なものは、介護保険料は、調定額795,384,350円に対し、収入済額786,459,000円、収納率は98.88%となり、国庫支出金等4,396,251,169円となりました。

次に、歳出について総務費は、総務管理費111,039,528円、賦課徴収費846,308円、介護認定審査会費61,299,000円を支出し、総額で173,184,836円支出しました。

保険給付費は、介護サービス等諸費4,151,466,607円(被保険者一人当たり294,535円(対前年度比710円の増))となりました。介護予防サービス等諸費は231,141,082被保険者一

人当たり 16,399 円(対前年度比 675 円の増))となりました。高額介護及び特定入所者介護サービス等費 412,276,030 円(被保険者一人当たり 29,250 円(対前年度比 802 円の減)),地域支援事業費 92,468,538 円となりました。

基金積立金 70,290,567 円は、介護保険基金積立金です。

諸支出金 88,512,653 円は、第 1 号被保険者保険料還付金 281,000 円、介護給付費及び地域支援事業費精算による国庫支出金 39,860,868 円、支払基金 461,822 円、県支出金 25,467,627 円の償還金、一般会計への繰出金 22,441,336 円です。

○公共下水道事業特別会計

平成 28 年度事業は、枝線管渠 2 工区(管渠延長 180.56m)を施工しました。これにより、幹線管渠 5,090.78m、枝線管渠 43,853.31m、管渠総延長 48,944.09mが整備されたこととなります。

下水道浄化センターにおいては、計画処理水質を上回る良好な運転をし、接続戸数も計画に沿って伸びています。

当初予算額は、200,566,000 円でありましたが、その後補正により最終予算額は、203,346,000 円になりました。

決算額は、歳入総額 206,422,010 円、歳出総額 200,419,504 円で歳入歳出差引額は、6,002,506 円となりました。

○生活排水処理事業特別会計

平成 28 年度は、設置基数 50 基の目標を立て推進したところ、5 人槽 38 基、7 人槽 3 基、25 人槽 1 基、35 人槽 1 基の計 43 基(平成 27 年度 28 基)を設置しました。

決算の概要は、歳入総額 100,837,514 円、歳出総額 98,492,142 円となり、歳入歳出差引額は、2,345,372 円となりました。

歳入の主なものですが、分担金及び負担金 7,146,580 円は、歳入総額の 7.1%を占め、工事分担金が主なものです。

使用料及び手数料 40,434,476 円は、歳入総額の 40.1%を占め、浄化槽使用料が主なものです。

国庫支出金 7,533,000 円は、歳入総額の 7.5%を占め、国庫補助金です。

繰入金 22,275,000 円は、歳入総額の 22.1%を占め、一般会計からの繰入金です。

市債 19,800,000 円は、歳入総額の 19.6%を占め、下水道事業債です。

次に、歳出ですが、総務費 45,713,834 円は、歳出総額の 46.4%を占め、一般管理に要した経費 10,221,692 円、施設管理に要した経費 35,492,142 円です。

生活排水処理事業費 36,152,706 円は、歳出総額の 36.7%を占めています。

公債費 16,625,602 円は、歳出総額の 16.9%を占め、地方債償還元金 13,651,351 円、地方債償還利子 2,974,251 円です。

○笠木簡易水道事業特別会計

笠木簡易水道は、笠木地区・鍋地区・桂地区・牧地区の地域水道を平成 26 年度から平成 28 年度の 3 年間の計画により整備を行いました。

総事業費は、552,397,760 円(管布設総延長 18,104m)となりました。

決算の概要は、決算額は、歳入 206,936,720 円、歳出総額 184,907,069 円で歳入歳出差引額は、22,029,651 円となりました。

○水道事業会計

平成 28 年度末における給水戸数は 14,356 戸で、前年度と比較すると 18 戸の増、給水人口は 32,471 人で、前年度と比較すると 480 人の減、普及率は 85.0%となっています。

年間総配水量は、3,758,681 m³で、前年度と比較すると 105,000 m³の減となっています。

年間有収水量も前年度と比較すると 47,725 m³の減となっており、有収水量率は 1.2 ポイント高くなっています。これは、平成 27 年度の大寒波による漏水の減免等があったためで、今年度においては特別な事情による減免等がなかったためです。

収益的収入の決算額は、556,358,541 円で、予算額 554,556,000 円に対し、100.3%の収入率となっています。

収益的支出の決算額は、470,688,048 円で、予算額 511,474,000 円に対する執行率は 92.0%となっています。

資本的収入の決算額は 170,000,000 円で、予算額 170,000,000 円に対する執行率は 100.0%となっています。

資本的支出の決算額は 364,797,766 円で、予算額 390,243,000 円に対する執行率は 93.5%となっています。主なものは財部水道、末吉上水道等の建設改良費によるものです。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 194,797,766 円は、過年度分損益勘定留保資金 174,755,686 円(減価償却費)及び、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 20,042,080 円で補てんされています。

別表第1 平成29年度曾於市一般會計歳入歳出予算及び補正状況

歳入

(単位：千円，%)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越額	予算現額	構成比
市税	2,968,801	0	0	2,968,801	11.6
地方譲与税	233,700	0	0	233,700	0.9
利子割交付金	2,000	0	0	2,000	0.0
配当割交付金	6,600	0	0	6,600	0.0
株式譲渡所得割交付金	6,000	0	0	6,000	0.0
地方消費税交付金	566,400	0	0	566,400	2.2
自動車取得税交付金	25,200	0	0	25,200	0.1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,200	0	0	2,200	0.0
地方特例交付金	9,800	0	0	9,800	0.1
地方交付税	8,230,000	0	0	8,230,000	32.1
交通安全対策特別交付金	6,100	0	0	6,100	0.0
分担金及び負担金	190,009	3,805	5,219	199,033	0.8
使用料及び手数料	297,892	45	0	297,937	1.2
国庫支出金	2,334,591	74,278	389,499	2,798,368	10.9
県支出金	2,081,461	△ 152,845	1,435,343	3,363,959	13.1
財産収入	188,350	345	12,216	200,911	0.8
寄附金	1,005,003	4,454	0	1,009,457	3.9
繰入金	1,580,575	371,606	0	1,952,181	7.6
繰越金	50,000	603,084	286,648	939,732	3.7
諸収入	160,118	98,433	0	258,551	1.0
市債	2,241,200	60,700	268,400	2,570,300	10.0
合 計	22,186,000	1,063,905	2,397,325	25,647,230	100.0

歳出

(単位：千円，%)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越額	充用額	予算現額	構成比
議会費	184,963	386	0	0	185,349	0.7
総務費	1,958,071	397,646	92,702	14	2,448,433	9.5
民生費	7,277,456	144,765	52,703	0	7,474,924	29.1
衛生費	1,333,746	4,036	0	10,228	1,348,010	5.3
労働費	1,007	0	0	0	1,007	0.0
農林水産業費	2,240,444	125,827	546,805	120	2,913,196	11.4
商工費	2,076,511	31,483	12,216	0	2,120,210	8.3
土木費	1,865,822	10,776	100,607	0	1,977,205	7.7
消防費	690,419	3,719	0	1,000	695,138	2.7
教育費	1,421,088	18,731	0	0	1,439,819	5.6
災害復旧費	32,942	326,536	1,592,292	0	1,951,770	7.6
公債費	3,073,531	0	0	0	3,073,531	12.0
予備費	30,000	0	0	△ 11,362	18,638	0.1
合 計	22,186,000	1,063,905	2,397,325	0	25,647,230	100.0

別表第2 平成29年度曾於市特別會計予算及び補正状況

(単位:千円)

会 計 名		当初予算額	補正予算額	繰越額	予算現額	
特 別 会 計	国民健康保険	6,938,628	355	0	6,938,983	
	後期高齢者医療	567,674	5,027	0	572,701	
	介護保険	5,452,818	117,025	0	5,569,843	
	公共下水道事業	186,144	△ 145	0	185,999	
	生活排水処理事業	114,217	71	0	114,288	
	笠木簡易水道事業	16,385	△ 82	0	16,303	
企 業 会 計	水道事業	収益の収入	543,154	0	0	543,154
		収益の支出	516,984	35,905	0	552,889
		資本の収入	70,000	0	0	70,000
		資本の支出	330,733	316	0	331,049

別表第3 平成29年度上半期一般会計予算の執行状況

歳入

(単位：千円，%)

区 分	予算現額	収入済額	収入率	構成比
市税	2,968,801	2,136,198	72.0	18.3
地方譲与税	233,700	74,407	31.8	0.6
利子割交付金	2,000	2,021	101.1	0.0
配当割交付金	6,600	1,475	22.4	0.0
株式譲渡所得割交付金	6,000	0	0.0	0.0
地方消費税交付金	566,400	358,602	63.3	3.1
自動車取得税交付金	25,200	16,348	64.9	0.1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,200	0	0.0	0.0
地方特例交付金	9,800	11,166	113.9	0.1
地方交付税	8,230,000	6,227,363	75.7	53.3
交通安全対策特別交付金	6,100	3,010	49.3	0.0
分担金及び負担金	199,033	84,136	42.3	0.7
使用料及び手数料	297,937	135,313	45.4	1.2
国庫支出金	2,798,368	840,303	30.0	7.2
県支出金	3,363,959	424,978	12.6	3.6
財産収入	200,911	30,801	15.3	0.3
寄附金	1,009,457	246,553	24.4	2.1
繰入金	1,952,181	0	0.0	0.0
繰越金	939,732	979,394	104.2	8.4
諸収入	258,551	118,457	45.8	1.0
市債	2,570,300	0	0.0	0.0
合 計	25,647,230	11,690,525	45.5	100.0

歳出

(単位：千円，%)

区 分	予算現額	支出済額	執行率	構成比
議会費	185,349	91,539	49.4	1.1
総務費	2,448,433	762,680	31.2	9.1
民生費	7,474,924	2,420,483	32.4	29.0
衛生費	1,348,010	411,701	30.5	4.9
労働費	1,007	0	0.0	0.0
農林水産業費	2,913,196	1,019,800	35.0	12.2
商工費	2,120,210	228,256	10.8	2.7
土木費	1,977,205	332,907	16.8	4.0
消防費	695,138	272,187	39.2	3.3
教育費	1,439,819	615,464	42.8	7.4
災害復旧費	1,951,770	790,667	40.5	9.5
公債費	3,073,531	1,413,387	46.0	16.9
予備費	18,638	0	0.0	0.0
合 計	25,647,230	8,359,071	32.5	100.0

別表第4 平成29年度上半期特別会計予算の執行状況

歳入

(単位：千円, %)

区 分		予算現額	収入済額	収入率	
特別会計	国民健康保険	6,938,983	2,484,617	35.8	
	後期高齢者医療	572,701	156,628	27.4	
	介護保険	5,569,843	2,321,658	41.7	
	公共下水道事業	185,999	27,886	15.0	
	生活排水処理事業	114,288	17,668	15.5	
	笠木簡易水道事業	16,303	26,026	159.6	
企業会計	水道事業	収益の収入	543,154	251,090	46.2
		資本的収入	70,000	0	-

歳出

(単位：千円, %)

区 分		予算現額	支出済額	執行率	
特別会計	国民健康保険	6,938,983	3,091,587	44.6	
	後期高齢者医療	572,701	157,886	27.6	
	介護保険	5,569,843	2,162,958	38.8	
	公共下水道事業	185,999	72,237	38.8	
	生活排水処理事業	114,288	36,660	32.1	
	笠木簡易水道事業	16,303	6,516	40.0	
企業会計	水道事業	収益の支出	552,889	116,464	21.1
		資本的支出	331,049	46,177	14.0

別表第5 市債残高

(1) 一般会計

(単位：千円)

事業区分	平成28年 9月末残高	平成28年10月から 28年3月までの 増減額	平成28年 度 末 残 高	平成29年4月から9月 までの増減額	平成29年 9月末残高	
	(C)+(D)=(E)	(B)	(A)+(B)=(C)	(D)	(C)+(D)=(E)	
普通債	総務	1,262,647	81,825	1,344,472	△31,384	1,313,088
	民生	490,726	△14,686	476,040	93,092	569,132
	衛生	795,699	△40,179	755,520	△6,701	748,819
	農林	4,337,973	△231,818	4,106,155	168,207	4,274,362
	商工	43,517	△4,400	39,117	△4,428	34,689
	土木	7,808,063	△518,997	7,289,066	219,445	7,508,511
	公営住宅	215,969	△20,349	195,620	△20,481	175,139
	消防	644,021	△36,560	607,461	67,685	675,146
	教育	2,196,073	△128,395	2,067,678	△124,564	1,943,114
小計	17,794,688	△913,559	16,881,129	360,871	17,242,000	
災害復旧事業債	221,590	0	221,590	53,233	274,823	
減税補てん債	125,429	0	125,429	△25,371	100,058	
臨時税収補てん債	24,953	0	24,953	△17,661	7,292	
臨時財政対策債	7,573,034	0	7,573,034	△20,097	7,552,937	
借換債	0	0	0	0	0	
合計	25,739,694	△913,559	24,826,135	350,975	25,177,110	

(2) 特別会計

事業区分	平成28年 9月末残高	平成28年10月から 28年3月までの 増減額	平成28年 度 末 残 高	平成29年4月から9月 までの増減額	平成29年 9月末残高
	(C)+(D)=(E)	(B)	(A)+(B)=(C)	(D)	(C)+(D)=(E)
公共下水道事業	1,775,428	△16,518	1,758,910	△48,101	1,710,809
生活排水処理事業	192,843	△6,852	185,991	12,807	198,798
笠木簡易水道事業	360,800	0	360,800	0	360,800

(3) 企業会計

事業区分	平成28年 9月末残高	平成28年10月から 28年3月までの 増減額	平成28年 度 末 残 高	平成29年4月から9月 までの増減額	平成29年 9月末残高
	(C)+(D)=(E)	(B)	(A)+(B)=(C)	(D)	(C)+(D)=(E)
水道事業	1,401,020	122,783	1,523,803	△44,074	1,479,729

総計

事業区分	平成28年 9月末残高	平成28年10月から 28年3月までの 増減額	平成28年 度 末 残 高	平成29年4月から9月 までの増減額	平成29年 9月末残高
	(C)+(D)=(E)	(B)	(A)+(B)=(C)	(D)	(C)+(D)=(E)
(1)～(3)合計	29,469,785	△814,146	28,655,639	271,607	28,927,246

別表第6 平成29年度上半期市税状況

(単位：千円，%)

区 分	予算現額	収入済額	率
市民税	1,068,299	653,689	61.2
個人	915,395	543,583	59.4
法人	152,904	110,106	72.0
固定資産税	1,548,900	1,239,613	80.0
固定資産税	1,533,629	1,224,339	79.8
国有資産等所在市 町村交付金及び納付金	15,271	15,274	100.0
軽自動車税	159,560	159,669	100.1
市たばこ税	192,042	83,228	43.3
合 計	2,968,801	2,136,199	72.0

別表第7 平成29年度上半期市税負担状況

平成28年9月30日現在	
人口(人)	世帯数(戸)
36,885	18,115

(単位：円)

区 分	一人当たり	一世帯当たり
市民税	17,722	36,085
個人	14,737	30,007
法人	2,985	6,078
固定資産税	33,607	68,430
固定資産税	33,193	67,587
国有資産等所在市 町村交付金及び納付金	414	843
軽自動車税	4,329	8,814
市たばこ税	2,256	4,594
合 計	57,914	117,923

別表第8 平成28年度一般会計款別決算状況

歳入

(単位：千円，%)

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市税	2,965,690	3,189,433	107.5
地方譲与税	256,230	256,230	100.0
利子割交付金	1,906	1,906	100.0
配当割交付金	4,741	4,741	100.0
株式譲渡所得割交付金	2,709	2,709	100.0
地方消費税交付金	612,504	612,504	100.0
自動車取得税交付金	31,411	31,411	100.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,475	2,475	100.0
地方特例交付金	10,992	10,992	100.0
地方交付税	9,380,465	9,380,465	100.0
交通安全対策特別交付金	5,858	5,858	100.0
分担金及び負担金	206,161	201,612	97.8
使用料及び手数料	295,126	321,055	108.8
国庫支出金	3,334,602	2,938,241	88.1
県支出金	3,791,409	2,351,015	62.0
財産収入	189,348	187,382	99.0
寄附金	1,025,427	1,025,428	100.0
繰入金	2,361,923	2,361,923	100.0
繰越金	298,840	298,840	100.0
諸収入	148,505	161,738	108.9
市債	2,558,600	2,287,300	89.4
合 計	27,484,922	25,633,258	93.3

歳出

(単位：千円，%)

区 分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	185,546	182,016	98.1
総務費	3,104,043	2,946,747	94.9
民生費	8,002,607	7,806,204	97.6
衛生費	1,213,692	1,172,296	96.6
労働費	1,912	1,345	70.4
農林水産業費	3,110,020	2,520,245	81.0
商工費	2,103,118	2,058,896	97.9
土木費	2,169,983	2,028,560	93.5
消防費	765,888	752,448	98.3
教育費	1,549,643	1,522,325	98.2
災害復旧費	2,254,633	658,910	29.2
公債費	3,005,425	3,003,872	100.0
予備費	18,412	0	0.0
合 計	27,484,922	24,653,864	89.7

歳入歳出差引残額

979,394 千円

別表第9 平成28年度一般会計性質別決算状況

(単位：千円，%)

区分	決算額	構成比	
1 人件費	2,932,837	11.9%	
2 物件費	3,269,435	13.3%	
3 維持補修費	332,406	1.3%	
4 扶助費	4,494,494	18.2%	
5 補助費等	1,902,183	7.7%	
6 公債費	3,003,872	12.2%	
7 積立金	2,059,371	8.3%	
8 投資及び出資金・貸付金	0	0.0%	
9 繰出金	2,583,583	10.5%	
10 普通建設事業費	3,416,773	13.9%	
11 災害復旧事業費	658,910	2.7%	
歳出合計	24,653,864	100.0%	
内訳	投資的経費	4,075,683	16.6%
	消費的経費	12,931,355	52.4%
	その他	7,646,826	31.0%

備考

投資的経費 — 普通建設事業費，災害復旧事業費

消費的経費 — 人件費，物件費，維持補修費，扶助費，補助費等

その他 — 公債費，投資及び出資金・貸付金，繰出金，積立金

別表第10 基金残高の推移

○特定目的基金(決算統計数値)

(単位:千円)

基金名	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
1 財政調整基金	3,186,174	3,011,357	3,020,705	3,140,206
2 減債基金	704,054	704,955	705,969	707,314
3 地域福祉基金	383,971	383,971	383,971	383,971
4 中山間ふるさと・水と土保全基金	30,000	30,000	30,000	30,000
5 土地改良事業基金	1,331,332	1,421,217	1,224	1,226
6 ふるさと開発基金	1,307,055	1,209,401	1,435,736	1,199,336
7 市立学校施設整備基金	227,533	258,619	458,994	560,264
8 青少年等育成基金	82,700	82,700	82,700	82,700
9 図書購入基金	109,267	102,628	118,338	111,582
10 思いやりふるさと基金	19,389	267,301	505,487	720,443
11 施設整備基金	46,152	46,188	54,225	34,292
12 まちづくり基金	1,806,670	1,859,816	1,913,303	1,966,881
13 山中貞則顕彰記念事業基金	134,461	136,189	133,777	126,104
計	9,368,758	9,514,342	8,844,429	9,064,319
対前年度増減額	649,726	145,584	△ 669,913	219,890

○定額運用基金(決算統計数値)

14 土地開発基金	537,344	537,663	537,999	538,423
15 災害対策援護資金貸付基金	60,000	60,000	60,000	60,000
16 国民健康保険高額療養貸付基金	15,600	15,600	15,600	15,600
17 茶業振興貸付基金	98,869	98,883	98,898	98,934
18 畜産振興基金	348,581	348,848	349,264	349,385
19 肉用牛特別導入事業基金	90,374	90,417	90,565	90,589
20 育英奨学資金基金	259,892	260,177	260,580	260,794
21 愛甲奨学資金基金	17,684	17,686	17,689	17,698
計	1,428,344	1,429,274	1,430,595	1,431,423
対前年度増減額	50,509	930	1,321	828

別表第11 平成28年度特別会計決算状況

(単位：千円)

区 分	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険	6,806,690	6,683,679	123,011
後期高齢者医療	563,755	559,486	4,269
介護保険	5,425,339	5,223,359	201,980
公共下水道事業	206,422	200,419	6,003
生活排水処理事業	100,837	98,492	2,345
笠木簡易水道事業	206,937	184,907	22,030
合計	13,309,980	12,950,342	359,638

区 分		収入	支出
水道事業	収益の収入・支出	556,359	470,688
	資本の収入・支出	170,000	364,798